

日本銀行決済機構局 ISOパネル（第7回）

生体認証技術の金融サービスへの活用 —新しい国際標準ISO 19092の概要と活用可能性—

# パネルディスカッション～生体認証技術の活用と展望

2023年3月6日

株式会社NTTドコモ チーフ セキュリティ アーキテクト（経営企画部 セキュリティイノベーション統括）

FIDOアライアンス 執行評議会・ボードメンバー FIDO Japan WG座長

森山 光一

# 生体認証技術の金融サービスへの活用事例

# dアカウントひとつで、お客さまの生活をより豊かに。

dアカウントはドコモのさまざまなサービスを便利にお使いいただけるID

## もっと楽しい



好きな動画・音楽・書籍コンテンツの  
選択・購入

## もっと便利 ドコモでんき



充実したライフスタイルをサポート

## もっとお得



利用者登録でdポイントがたまる・使える  
dポイントやクレカの利用明細の確認

## ドコモのサービス



100以上のドコモサービスに対応

## お客さまサポート



料金確認・契約変更

携帯電話購入手続き

ドコモショップ来店予約

機種変更時の  
設定引き継ぎ

## パートナーサービス



数百を超える  
dポイント加盟店・提携店、d払い加盟店

# ～パスワードのいらない世界へ～ の歩み

▼FIDOアライアンスへボードメンバーとして加盟

▼執行評議会メンバーとして選出していただく

▼FIDO Deployment at Scale WGを設立

▼FIDO Japan WGを設立・発表



# dアカウントで生体認証～金融・決済・ポイント・保険

d払い

dポイント

dカード

spモード決済

dスマホローン

dスマートバンク

スマート家計簿 スマー簿

dメニューマネー

dメニュードコモ毎日くじ

ドコモ アフィリエイト

ドコモの保険

AIほけん

マイトレード

ポイント投資

ドコモスマート保険ナビ

デジタル機器補償サービス

ケータイ補償サービス

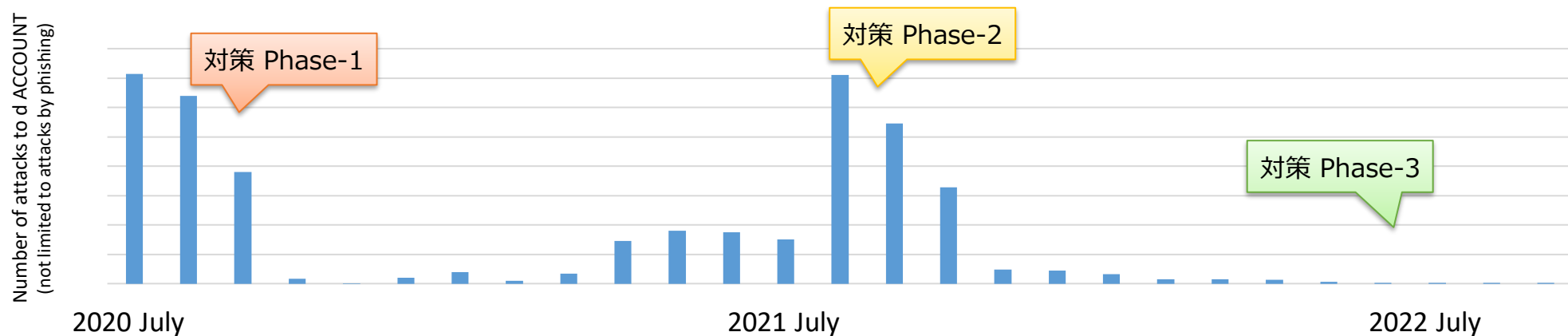
THEO+[テオプラス] docomo

ネットトラブルあんしんサポート

# 今後の生体認証技術の金融サービスへの 活用の展望と国際標準の活用

# ドコモにおけるフィッシング詐欺対策 (例)

- ドコモ版デジタルアイデンティティガイドラインの策定 (2021年1月～)
  - NIST (米国立標準技術研究所) のデジタルアイデンティティガイドラインSP 800-63-3を参照し、**dIAL** (docomo **I**den**T**ity **A**ssurance **L**evel)、**dAAL** (**A**uthenticator)、**dFAL** (**F**ederation) を定め、各サービスで身元確認、当人認証、サービス連携に求められる保証レベルの確保に努める。
- dアカウントへの (連絡先) 携帯電話番号のご登録のお願い (順次強化 2021年8月～)
- 「d払い」アプリにおける本人確認にマイナンバーカードの公的個人認証を追加 (2022年3月～)
- ドコモ オンラインショップでFIDO「パスワードレス認証」を積極的に必須化 (2022年9月13日～)



dアカウントへの不審なアクセス・攻撃に対するロック数の推移

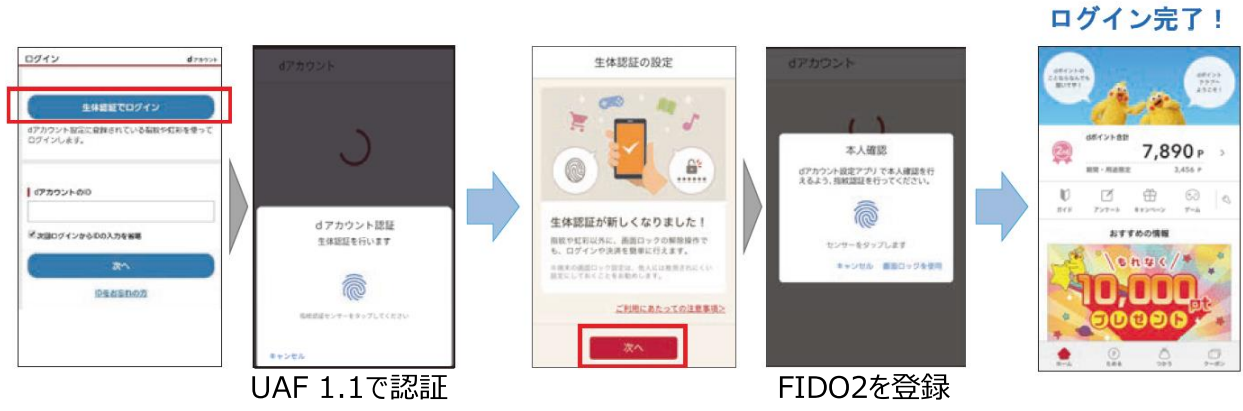
# FIDO認証はフィッシング対策の要～ドコモは「パスキー」

d ACCOUNT

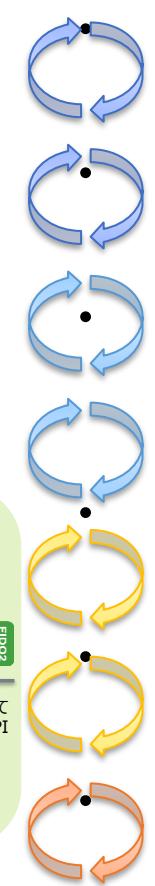




# Android OSセキュリティ実装とFIDO2への移行



dアカウントにおけるUAF 1.1からFIDO2へのシンプルな移行導線



FIDO UAFの良さを活かしたFIDO認証の商用導入（「あんしんをもっと便利に」）

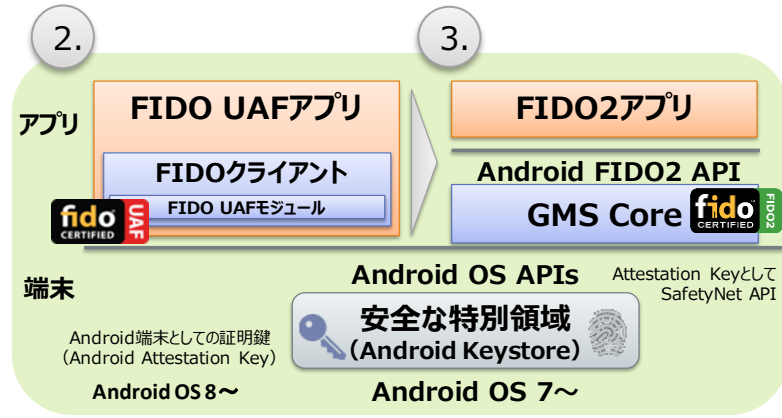
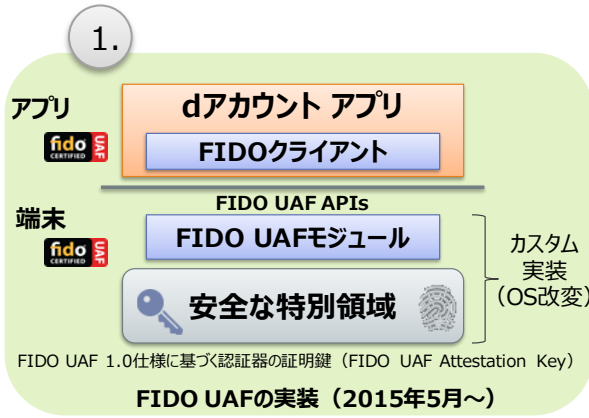
端末メーカーの開発負担を減らし、さらなる普及をめざしたプラットフォーム化の検討

先行するOS・PFチップセットのセキュリティ実装を活かしたFIDO UAF 1.1としての普及促進

並行して進めたWebAuthn/FIDO2の積極的な導入推進

パスワードレス化によるセキュリティ強化と出荷済UAF端末のFIDO2移行サポート

さらに広いカバレッジを確保する大きな進捗（1社のみ、1社としての活動ではない）



1. 生体認証導入当初は端末メーカーと共同開発でFIDO認証の実装して提供
  2. Android OS生体認証・セキュリティ対応と歩調を合わせて、FIDOアプリ対応
  3. 1つのゴールとして、Android OSのFIDO認定（FIDO2）でより幅広い対応
- ※ いずれも当初から生体情報と秘密鍵は安全な特別領域（TEE/SE）に格納

標準化活動に貢献しつつビジネス展開して実証、また標準化活動にフィードバックする循環の一事例

# Changing the World Requires an Ecosystem

世界を変える  
そのために必要なエコシステム

## Principles

A new industry standard needed  
Must support multiple types of authentication  
Adoption at scale requires an interoperable ecosystem

### 重要と考えていること

新しい業界標準が求められている

その業界標準は複数の認証方式をサポートすることが必須

その普及に必要なのは相互運用性（インターオペラビリティ）を考慮したエコシステム